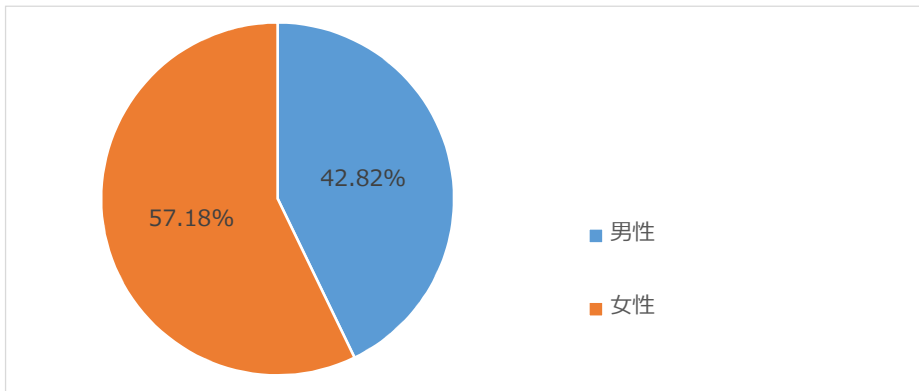


【避難行動要支援者実態調査 アンケート集計結果】

対象者数	1,085	※参考 市内 9,457人
内転居・施設入所等	211	
回答数	808	
回答率	92.45%	※808/ (1,085-211)

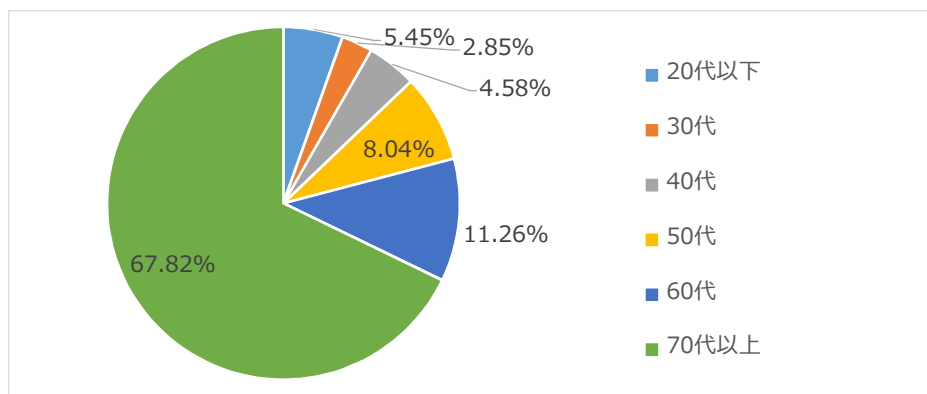
【問1】 性別について

選択肢	項目	人数	割合
1	男性	346	42.82%
2	女性	462	57.18%
	合計	808	



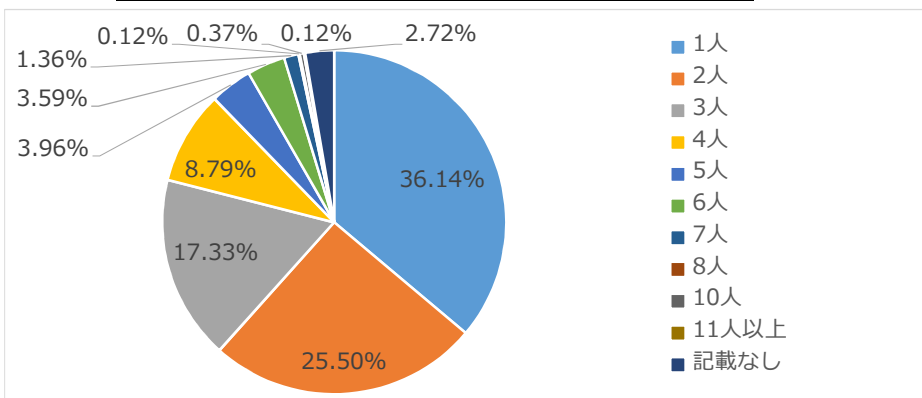
【問2】 年齢について

選択肢	項目	人数	割合
1	20代以下	44	5.45%
2	30代	23	2.85%
3	40代	37	4.58%
4	50代	65	8.04%
5	60代	91	11.26%
6	70代以上	548	67.82%
	合計	808	



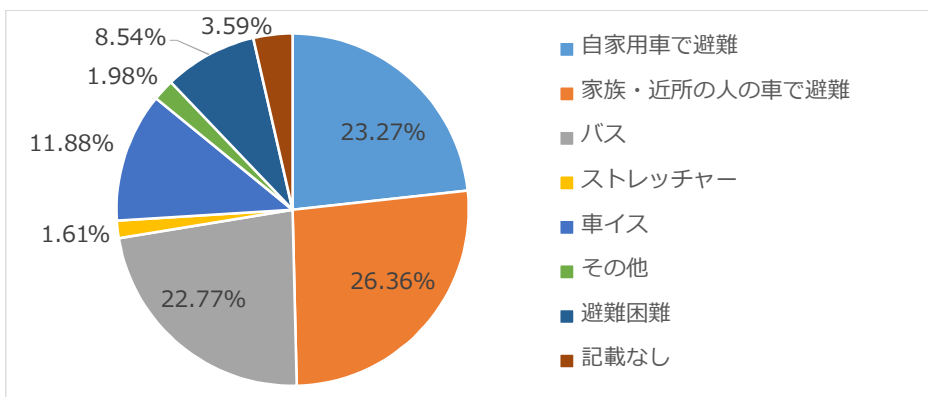
【問3】 本人を含む世帯人数について

選択肢	項目	人数	割合
1	1人	292	36.14%
2	2人	206	25.50%
3	3人	140	17.33%
4	4人	71	8.79%
5	5人	32	3.96%
6	6人	29	3.59%
7	7人	11	1.36%
8	8人	1	0.12%
10	10人	3	0.37%
11	11人以上	1	0.12%
0	記載なし	22	2.72%
	合計	808	



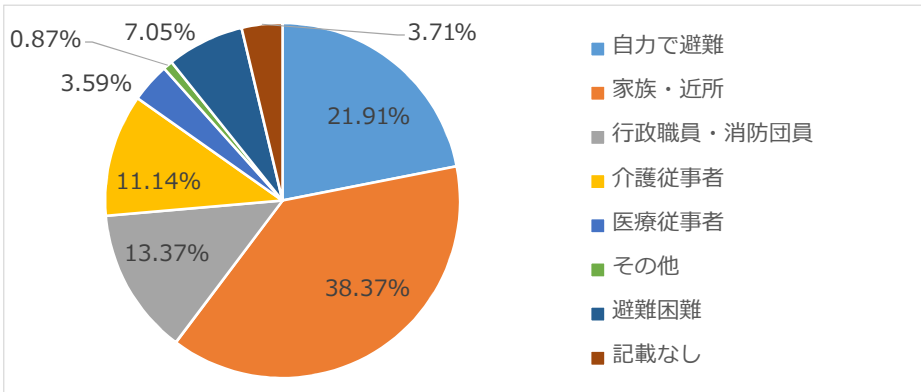
【問4】 避難手段の確保について

選択肢	項目	人数	割合	人数	割合
1	自家用車で避難	188	23.27%	401	49.63%
2	家族・近所の人の車で避難	213	26.36%		
3	バス	184	22.77%	125	15.47%
4	ストレッチャー	13	1.61%		
5	車イス	96	11.88%		
6	その他	16	1.98%		
7	避難困難	69	8.54%	69	8.54%
0	記載なし	29	3.59%	29	3.59%
	合計	808			



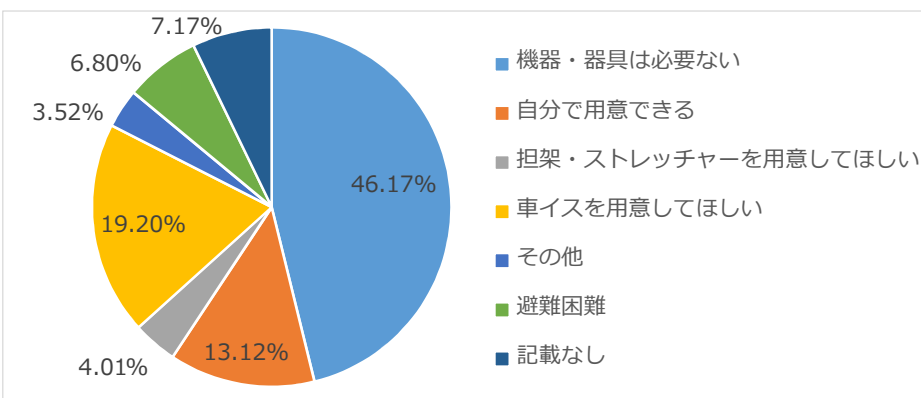
【問5】 避難時に支援者が必要かについて

選択肢	項目	人数	割合	人数	割合
1	自力で避難	177	21.91%	487	60.27%
2	家族・近所	310	38.37%		
3	行政職員・消防団員	108	13.37%	234	28.96%
4	介護従事者	90	11.14%		
5	医療従事者	29	3.59%		
6	その他	7	0.87%		
7	避難困難	57	7.05%	57	7.05%
0	記載なし	30	3.71%	30	3.71%
	合計	808			



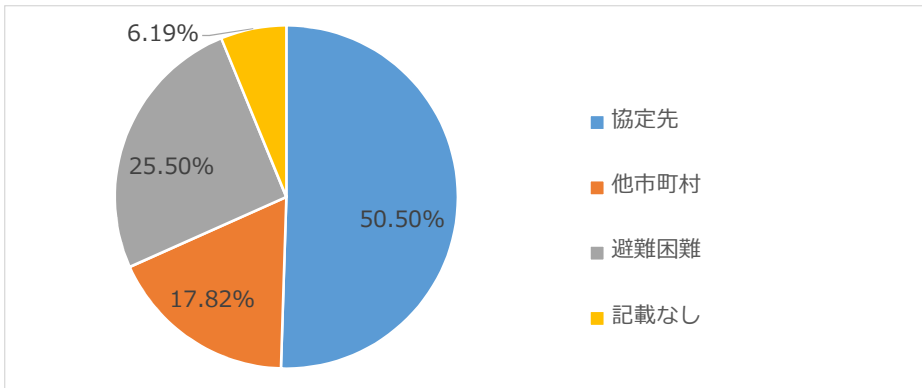
【問6】 避難時に機器・器具が必要かについて

選択肢	項目	人数	割合	人数	割合
1	機器・器具は必要ない	380	46.17%	488	59.30%
2	自分で用意できる	108	13.12%		
3	担架・ストレッチャーを用意してほしい	33	4.01%	220	26.73%
4	車イスを用意してほしい	158	19.20%		
5	その他	29	3.52%		
6	避難困難	56	6.80%	56	6.80%
0	記載なし	59	7.17%	59	7.17%
	合計	823			



【問7】 避難先について

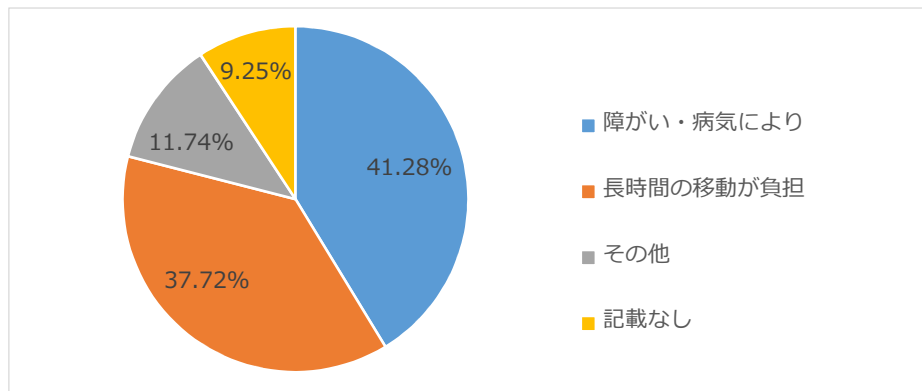
選択肢	項目	人数	割合
1	協定先	408	50.50%
2	他市町村	144	17.82%
3	避難困難	206	25.50%
0	記載なし	50	6.19%
	合計	808	



【問8】 避難困難の理由について（問4から7までに避難困難と回答した人のみ回答）

選択肢	項目	人数	割合
1	障がい・病気により	116	41.28%
2	長時間の移動が負担	106	37.72%
3	その他	33	11.74%
0	記載なし	26	9.25%
	合計	281	

※複数回答有 内230人が避難困難者



【問9】 ご意見・ご質問について

人数	割合
302	37.38%

【意見抜粋】

- ・十分な用意が整っていないのに再稼働は絶対反対。
- ・高齢のため自家用車の避難は困難。バスで避難したい。即対応できる体制を作ってほしい。
- ・避難する際の情報の伝達がスムーズに分かりやすくしてほしい。
- ・大事なのは避難したあとの生活の場所ではないか。
- ・原子力災害の際、いつ、誰から補償の支払いをされるのか
- ・原子力災害を想定した避難訓練をしてほしい。避難先を具体的に示してほしい。
- ・どこに避難すればいいのかわかりません。説明会を近いところでしてほしい。
- ・年齢のため長距離移動は体に負担がかかり、避難困難
- ・透析の対応が不安
- ・家にいたほうが良い。